

一読の価値ある、おすすめの新刊をセレクトして紹介。

内外情勢調査会会員の本



幸せの種を まく人生

野坂弦司 著

PHP
本体 1400 円 + 税
四六判 / 191 頁
発売日：2017 年 1 月 24 日

今や街にコインパーキングはなくてはならないものとなっている。有名どころだけではなく、こんな会社もあったのかと気付くこともあるほど、何社ものコインパーキングがひしめいている。これほどまで需要が高まったのは、2006年

6月1日から道路交通法が改正され、駐車監視員による厳しい駐車違反の取り締りが行われるようになってからである。

そんなコインパーキング・ビジネスに還暦を前にチャレンジしたのが、著者である。しかもゼロから始めて、100億円企業へと大成功させてしまったのだから驚く。家族4人でスタートしたものの、起業のきっかけとなったコインパーキングシステムがまさかの特許切れ、そしてクレーム対応等々、苦労話はつきることがない。

しかし本書が面白いのは、類まれなる経営術、つまり「人」「物」「金」の活用方法をつぶさに見られる点にある。

大学卒業後、中堅の商社で鍛え上げたビジネスセンスにも学ぶところは多い。不況でこそ威力を発揮する遊休不動産活

用の方法として、コインパーキングのメリットを説いてまわり、70歳を過ぎてからは、その遊休不動産の活用で福井のまちおこしに取り組んでしまう。

80歳を迎えてからは、幸福度ランキング日本一に輝く福井県と、同じく幸福度を追求する国・ブータンを橋渡ししてブータンミュージアムの設立に奔走。

「二歩踏み出すのはそんなに大げさなことではありません。通勤電車の駅を一つ手前で降りてみる、一つ向こうで降りてみる、そんな些細なことなのです」
挑戦する勇気をもたらえる言葉である。

のさか・げんじ

1937年滋賀県生まれ。同志社大学経済学部卒業、三谷商事入社。80年トヨタビスタ福井に出向し代表取締役。84年三谷商事取締役、常務、専務を経て顧問。94年三谷設備代表取締役に就任し、96年に退社。同年に日本システムバンクを設立し、全国でコインパーキング事業を展開。10年間2ケタ成長を遂げるなど、同社を全国で有数の企業に育て上げた。2007年同社取締役会長。12年福井市にブータンミュージアムを設立。